



英和PTA、連覇の夢散る

エイスポ 号外

4連覇 ならず...

第1試合
英和VSサレジオ 12-7

英和 PTA

終わればノーサイド 聖光を称える

	1	2	3	4	5	計
英和	2	0	0	0	2	4
聖光	3	0	0	2	×	5

ナイス ファイト！！



でも、芝びっちょびちょやねん...

令和元年度四校親善ソフトボール大会が10月26日（土）に聖光学院にて開催された。これは市内のキリスト教の学校（静岡聖光学院・静岡サレジオ・静岡雙葉・静岡英和）が集まり親睦を図ることを目的に毎年開催されている。今年度の命運はにかに：

前日は土砂降り。今年も天候不良でバールンバレーか...と英和の侍たちは消沈していたことだろう。だが、昨日の天候とは打って変わって快晴。日差しを浴びた侍たちは、ギアを一気にトップギアに入れたに違いない。会場に到着早々、入念にウォーミングアップを開始。新調したユニフォームに袖を通し戦いを待つ王者に抜け目なし。
1試合目はサレジオと行った。先発マウンドを任されたのは、今回大石が補強した右腕の...

エデフォースだった。失点はあったものの好投し、勝利投手となった。決勝は、昨年と同カード。王者静岡英和と古豪聖光学院の因縁の対決となった。初回英和が2点を先制したが、直後に逆転を許す。チャンスは幾度となく訪れたが、お互い譲らなかった。終盤に均衡が崩れ、2点を献上してしまふ：
最終回、反撃の狼煙をあげるも最後の追い上げむなしく惜敗。亀山キャプテン「再三の好機を活かせなかった、あと一本が出なかったのは、今のうちの力。これから足りないものを補っていくしかない。来年はチームの決定力を高めていきたい。」と悔しながらも気持ちを切り替えた。また来年度のキャプテンを交代するとの噂が。本当ならば、次期キャプテンに望月大輔選手が就任濃厚か

あと一打がほしかった...



